

学ぶ つながる 役に立つ

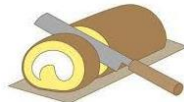
令和4年12月23日

本日、2学期の終業式を行いました。学校は、2学期も新型コロナウイルス感染症対策を継続して児童の学びを止めないように努めてまいりましたが、学級閉鎖となった学級もあり、ご心配をおかけしました。保護者の皆様には、児童の毎朝の検温と健康観察カードの記入にご協力くださりありがとうございました。昨日、本日と「あゆみわたし」を行いました。ご家庭で、2学期の児童の頑張り・成長には「よく頑張ったね!」と褒め、さらに力を付けてほしいこと・課題には「〇〇もこつこつと努力してみよう!」と励ましてください。

明日からは、例年より少し長い冬休みとなります。新型コロナウイルス感染症拡大が心配されますので、冬休み中も児童・ご家族の健康と安全を最優先に行動いただきますようお願いいたします。

なお、冬休み期間中に児童・児童と同居のご家族が発熱などの症状で PCR 検査・抗原検査を受けられたら、学校へご連絡をお願いします。冬休み期間中、学校は 12/26(月)・27(火)と1/5(木)・6(金)の4日開いています。(午前8時10分~午後4時40分 ☎ 84-2020)

【 ~ 児童の学びを 冬休みの生活と つなぐ ~ 】

児童は、この2学期の間に多くの学びを積み重ねました。学校での学びは、 普段の生活とつながっています。

例えば、この冬休みにクリスマスケーキを買って食べるとします。この普段の生活場面は、「分数」「角の大きさ・測定」「長さ」「概数・四捨五入」「割合」などの算数の学びとつながります。「分数」とは「1つの物を、何個に等しく分けたうちの何個分」を数字で表すことですから「ケーキを家族の人数分に等しく切るためには、ケーキをどう切ったらいいか…」と考える場面が生まれます。また、切るケーキがホールケーキ、ロールケーキによって「角の大きさ・測定」や「長さ」も関係します。ショートケーキであれば、家族や自分が食べたいケーキによって値段が変わりますから、ケーキ1個の値段を「概数・四捨五入」して、合計が予算内で求められるか考える場面ができます。さらに、「〇引き」「〇% off」となると「割合」の学びが生かれます。

ケーキを例にしましたが、年末の大掃除、年始のあいさつなども冬休みの生活とつながります。コロナ禍ではありますが、児童の学びを冬休みの生活とたくさんつなげてください。

◎ 「生活のリズムを整えて 冬休みをすごそう」



11/28(月)~12/4(日)、「体いきいきカード」の取組を行いました。先日ほけんだよりでお知らせしたように「早寝早起き」に課題のある児童が多くいました。児童は、クリスマスやお正月を楽しみにしていると思いますが、「早寝早起き」の生活リズムで過ごしてほしいです。冬休み中の生活リズムが3学期のスタートに大きく影響します。

右は、保健委員会の6年生・佐藤君が作成したポスターです。取組に合わせて保健委員会の5・6年生がポスターを描きました。「早ね早起きしっかりと! ~すいみんしっかりと~」のメッセージと低・中・高学年別に目標の寝る時刻が表現されています。

